



デイサービス
木かげ



手作りの
鍵入れ



敬老の日のお祝い

9月16日(月)の敬老の日
にちなみ、デイサービス
木かげで撮った記念写真等
の入った写真立てと、お菓
子、ボランティアさんが一
つ一つ心をこめて作って
くださった鍵入れを利用者様
一人一人に贈り、喜んで頂
きました。利用者の皆様には
これからもお元気で楽し
くお過ごしいただきますよ

う、木かげスタッフ一同、
今後努力を続けます。
また、10月末の文化祭に
向けて利用者様と職員が一
体となり作品を制作中
です。文化祭
では利用者
様に作って
頂いた作品
を展示する
予定ですの
でご期待く
ださい。



文化祭にむけ
神輿製作中

みなさんの笑顔あふれるイベント



木かげ夏まつり

8月21日(水)と23日
(金)の両日に木かげデイ
ルームにて恒例の夏祭りを
開催しました。

今年はスタッフ付添いの
もと利用者様に魚釣りゲー
ムを楽しんで頂き、真剣な
表情で悪戦苦闘しながらも
一匹一匹釣られていまし
た。参加された利用者の中
には釣ることができず職員
の手を借りて釣ることが出

来た方もおられました、
みなさん明るく盛り上がっ
て魚釣りゲームは終了しま
した。

釣りゲームの後は水鉄砲
ゲームをしました。女性利
用者様の間で一番人気？の
職員、一職員の頭を的を付
けて、利用者様が水鉄砲を
使用的に向けて発射！、見
事ーさんの顔に命中!!、デ
イルームは笑顔に包まれま
した。ーさんには体を張っ
てもらいました。



おかめかぼちゃにキャラク
ターの顔を描いた文化祭の作品





3階での訓練

今年度4月より、在宅総合センターふる里全事業所では、一丸となり災害対策に取り組み災害対策会議を開催しています。わかくさの取り組みとしては

- ①全利用者様の自宅の配置図を作り、懐中電灯の置き場所やブレイカーの位置、薬の置き場所等を記入して、即対応できるように
- ②利用者様を地区ごとに分けた避難場所作成。
- ③災害時の職員の安否確認の連絡方法など話し合い、全職員がEメールを交換して連絡を取り合うようにする。

災害訓練を行いました

第1回目 平成25年3月13日に、施設の利用者様を



利用者様の不安を和らげるために 災害訓練の取り組み

ついに。

対象とした災害訓練を行いました。

第2回目 平成25年10月9日には、在宅を想定し、ヘルパーと看護師がペアになり自宅を訪問する設定で実際に人形を使い、バイタルサインを確認して災害時訪問記録を作成、3階では

災害対策本部を設定して、全職員が訓練に参加しました。

災害対策本部を設定して、全職員が訓練に参加しました。



在宅を想定しての訓練

不意の

自然災害に備えて

自然災害は「暴風・豪雨・豪雪・高潮・地震・津波、その他の異常な自然現象により生じた災害」で、いつ何処で災害に巻き込まれるかも分からない時代です。

災害時に利用者様の不安を少しでも和らげるような、声かけなどのケアにも取り組みたいと思っています。

これからの寒～い季節に、からだを温めて胃が荒れない飲み物

一見温まりそうなココアは、血圧低下や利尿作用があるので体を温めるのには向いていないので、発酵させたお茶なら体を温めるようです。

- 簡単な見分け方
色が濃く渋みの強いものが発酵しているお茶
(ただし、麦茶は色が濃くても発酵はされていない)
- 紅茶以外
ジャスミン茶 ⇒ 睡眠などの改善やリラックス効果がありストレス解消になる
ウーロン茶、プーアル茶 ⇒ むくみの緩和の効果、脂質分解効果も見られる
他には、黒豆茶・ゆず茶・くず茶などがあります
- お茶以外では、味噌汁、クリームスープ、ポタージュなど濃いスープも体が冷えにくい



がんばれ紅組!

負けるな白組!



最高齢(101歳) 藺田さんの開会あいさつ



綱引き
オーエス
オーエス



まっすぐ
転がって
くれないわ~



大きく
口を開けて~

スポーツの秋にちなんで、特養部門では紅白対抗運動会を行いました。玉入れ・綱引き・大玉ころがし・パン食い競争・職員の徒競争など、運動会では定番の競技をフロア全体を使って行いました。バタバタ走りまわることでも大声を出すことも、この日はOKです。お腹から声を出して応援し、そしてみんなで大笑いする。「楽しかったな」「久しぶりに運動したわ」と入居者の方々と職員が一体となった、楽しいイベントでした。

あまの里



細原様

安田様

総理大臣より
長寿のお祝いが
贈られました

これからも安心した老後をあまの里で過ごす。かしその青春時代は第二次世界大戦と戦後の大変な時期であり、多くの苦勞を乗り越えて現在に至っております。

「百寿」をむかえられたお二人が生まれた時代は、大正デモクラシーという言葉に代表される様に自由・民主主義の思想が広がり、西欧文化を積極的に取り入れようとした時代です。鉛筆の販売、森永ミルクキャラメルの販売、宝塚歌劇の前身となる宝塚歌隊の結成、初めてのエスカレーター設置等、日本は急激に成長していきました。しかしその青春時代は第二次世界大戦と戦後の大変な時期であり、多くの苦勞を乗り越えて現在に至っております。

あまの里では、今年も2名の方が100歳を迎えられました。これで100歳以上の入居者様は3名です。

地域密着型特別養護老人ホーム選定される/ 「立花あまの里」建設へ!!

平成26年3月着工～
平成27年3月オープン予定

社会福祉法人「虹の会」は設立11年が経過します。訪問介護・通所サービスの実績を積み上げて2006年「あまの里」をオープンしました。

訪問・通所・施設での「高齢者や障がいのある方が、その人らしい生活ができるように援助する」介護の実践は、地域住民からの信頼を得、「より質の高い介護」の提供や「地域福祉の向上」をめざす新たな事業展開が求められるようになりました。



9月19日、虹の会「全職員集会」で建設成功を誓い合う

新たな事業が 具体化

平成25年9月5日付で尼崎市より「地域密着型サービス事業指定にかかわる選定結果」が送付されました。「虹の会」が応募していた「地域密着型介護老人施設入所者生活介護事業（特別養護老人ホーム）」及び「認知症対応型通所介護事業」について「虹の会」が事業法人として選定されました。

今年度取得した「水堂町1丁目」の土地で、虹の会としての新たな事業が具体化していきます。

- 特養29床
- ショートステイ29床
- 一般デイサービス
- 認知対応型デイサービス
- 訪問介護
- 居宅介護支援

名称は「立花あまの里」、平成26年3月着工、平成27年3月オープン予定です。

建設予定地



立花あまの里の運営方針

『連携』で、複合施設としての良さを最大限に発揮し、地域に貢献する施設となる

- I、その人らしさを尊重し、地域や家庭との結びつきを重視した介護を行う
- II、立花地域の福祉ネットワークの一員としての役割を担う
- III、地域の防災・安全のための役割を担う
- IV、地域のサロンとしての役割を担う

発行●社会福祉法人 虹の会

〒661-0975 尼崎市下坂部3丁目2-40
TEL：06-6495-4708 FAX：06-6495-4775
ホームページ <http://www.shafuku-nijinokai.or.jp/>
Eメール honbu@shafuku-nijinokai.or.jp
虹の会は、高齢者総合福祉施設1ヶ所、ヘルパーステーション5ヶ所、デイサービスセンター1ヶ所を運営しております。



平成25年も早いもので11月となりました。

例年になく今年の夏は猛暑になり、熱中症などで体調を崩された方が多かったです。これから年末に向けて寒くなりま

すのでお体に気をつけてお過ごしください。

編集後記